第1号議案 評議員の選任

1. 規定

- ・定款第11条4によれば評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することが出来ることとなっている。
- ・今回は理事会より評議員選定委員会に対し、新評議員を推薦する。
- ・また定款第 12 条 2 によれば、補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員任期の 満了する時までである。
- ・交代の時期は評議員選定委員会において、新候補者が承認された時期からとなる。

2. 新評議員の選任

・ 候補者は下記の通り。

候補者氏名	交代の理由	出身
柴田 眞樹	西出紀久評議員辞任のため	朝陽同窓会
今村 妙子	山口久恵評議員が理事に転出したため	PTA

3. 評議員選定委員会の開催

・ 平成 25 年 5 月 13 日(火)に評議員選定委員会を開催し、上記新評議員候補者の審査を行う。

第 2 号議案 平成 25 年度事業報告

1. 東京都立新宿高等学校の教育活動の支援

- 1) 朝陽同窓会からの寄付金を財源にして、平成25年度も図書8万円分を寄贈した。
- 2) 朝陽バラ会に運営費の補助として5万円を寄贈した。

2. 館山寮の運営管理

- 1) 平成25年度も東京都立新宿高等学校の臨海教室を支援した。また一般宿泊についても大いに誘致に努め寮使用料収入の増加を行った。
- 2) ボート小屋などの修理を行い、設備の維持保全に努めた。
- 3) 朝陽水泳会の支援を得て、館山寮宿泊サービスの向上を図った。

3. 水上寮の土地建物の保管

- 1) 財団理事や評議員が水上寮を訪れ、老朽化した建物の撤去について地元関係先とも打合わせを行った。
- 2) 取り壊し費用の為に平成25年度も50万円の積み立を行った。
- 2) 取り壊しは平成26年度中に実施の予定で検討している。

第 3 号議案 平成 25 年度決算

1. 収支-予算実績対照表

1)経常収益

・寮使用料収入は臨海教室の再開などにより、予算を超過した。

項目(単位:万円)	予算	実績	予算残△超過
寮使用料収入	934	949	$\triangle 15$

2) 経常費用

- ・消耗什器備品費については厨房用ガスコンロや換気扇を節減した。
- ・修繕費についてはボート小屋の修理が発生した。
- ・支払助成金については小型船舶操縦免許の取得者が1名増加した。

項目(単位:万円)	予算	実績	予算残△超過
消耗什器備品費	123	84	39
修繕費	10	28	△18
支払助成金	15	28	$\triangle 13$

3) 予備費

- ・経常経費の内予算を超過した科目の超過額合計は¥468.798であり予備費でカバーする。
- ・なお平成 26 年 3 月 24 日(月)開催の第 3 回理事会において委託費の予算追加 50 万円が 承認を受けている。

4) 収支概要

・平成25年度の当期収支差額は依然として赤字である。

項目(単位:万円)	予算	実績	予算残△超過
当期収支差額	△411	$\triangle 328$	$\triangle 83$
同償却費抜き	$\triangle 6$	77	$\triangle 83$

2. 財産-前年対比貸借対照表

1) 資産の部

- ・建物は館山寮の減価償却による減少である。
- ・預金は水上寮の取り壊し費用のための積み立てによる増加である。

項目(単位:万円)	当年	前年	増△減
建物	3,116	3,521	$\triangle 405$
預金	300	250	50

2) 負債の部

・ 賛助金の前受は24名減少した。

項目(単位:万円)	当年	前年	増△減
前受金	239	275	$\triangle 36$